

平成23年度一般会計補正予算説明資料

9款 警察費

2項 警察活動費

会計課（内線：8502）

3目 交通指導取締費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)大規模災害発生時等対応資器材整備事業	0	20,505	20,505				20,505	
トータルコスト	0	21,304	21,304	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人	備品発注、管理				

事業内容の説明

1 事業概要

(1) 防災相互波無線機の整備

東日本大震災の震災直後から相当期間、有線・携帯電話による通信手段が途絶え、防災機関相互連携による本来の機能が果たせず、迅速な被災者の救助活動に支障を来したことから、防災機関等が相互に迅速な情報共有を図り、避難誘導や人命救助等の警察活動に資するため、県警察を除く防災機関等の多くが所有している防災相互波無線機を整備する。

(2) 除雪機の整備

平成22年12月末から翌年1月の全県下的な大雪に際して、警察施設関係の約半分は除雪機が未整備であったことから、交通事故やスタックした車両の救出及び停電による信号機滅灯への対応等緊急出動要請に対して、必ずしも迅速な対応が出来なかった。今後においても同様な事態にならないよう除雪機を追加整備し、積雪時の緊急事案対応に支障を生じさせないよう体制の強化を図る。

2 事業計画等

(1) 防災相互波無線機

区分	数量	金額	整備箇所
無線機	12式	6,704千円	警察本部、9警察署、2幹部派出所

(2) 除雪機

区分	数量	金額	整備箇所
中型除雪機	5式	3,875千円	交通総合センター 高速道路交通警察隊（鳥取、米子） 岩美幹部派出所、溝口幹部派出所
大型除雪機	7式	9,926千円	機動隊、鳥取警察署、倉吉警察署 八橋警察署、大山寺駐在所、米子警察署 境港警察署
計	12式	13,801千円	